

ベランダ手摺用合わせガラス

# LAMILEX<sup>®</sup>V

ラミレックス V

建物の外観を美しく、  
より上質な印象を与えます。

## ラミレックスVの特徴

### 高い安全性

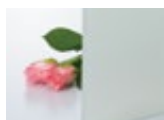
ラミレックスVは、2枚のガラスを強靱な接着フィルム(ポリビニールブチラル)で加熱圧着した合わせガラスです。中間膜とガラスが強く接着しているため、地震や台風、竜巻などの災害時に、飛来物等の衝撃を受けて破損しても、ガラスの破片が飛散、脱落しにくくなっています。また、耐貫通性にも優れており、衝撃物の貫通を抑制する効果も高くなっています。

### 紫外線をカット

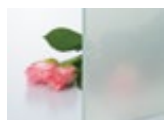
特殊中間膜の効果により、紫外線を99%以上カットします。

## マンションのデザインに合わせて選べるラインナップ

### Stylish シリーズ



乳半



クールホワイト



スカイブルー



グリーン



ニューブラウン



ブロンズ



グレー

ガラス本来の特徴である透明性に加え、多彩な中間膜のカラーバリエーションを選択することができますので、建物のイメージにあわせたデザインが可能となります。

### Urban シリーズ



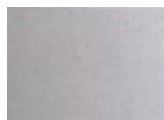
シルバー系(SS8)



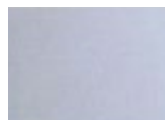
ブルー系(TS20)



ブルー系(TS40)



グレー系(SGY32)

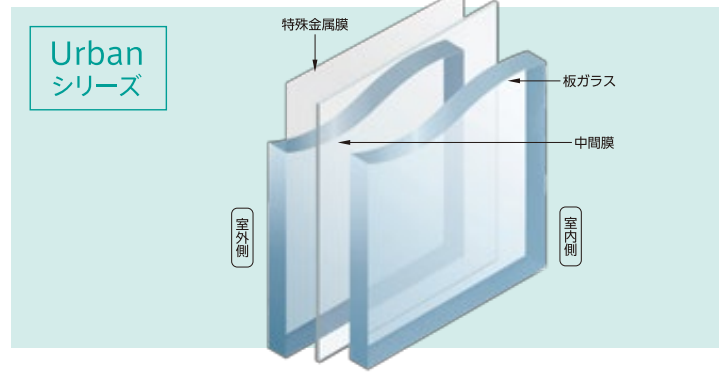
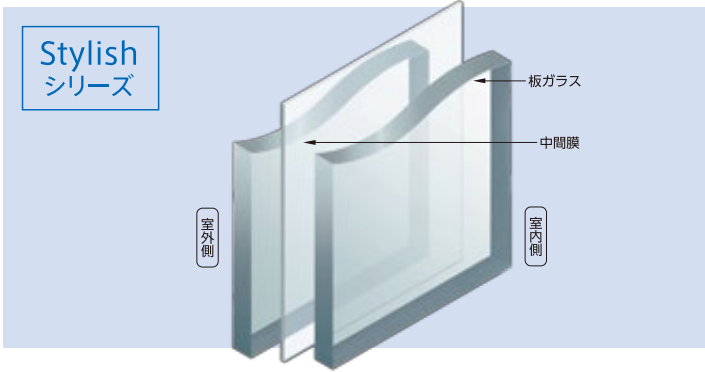


クリア系(T430)

室外側のガラスに特殊な金属膜を施した高性能熱線反射ガラス(スカイクール)を使用しており、特殊金属膜の効果により日射熱を遮ると共に、美しく印象的な外観を演出します。

※印刷のため、実物の色とは異なります。

# ラミレックスVの構造図



## 光学的性能・熱的性能値

商品タイプ	カラー色	品番	品種・構成	呼び厚さ (ミリ)	光学的性能						熱的性能				
					可視光			日射			紫外線透過率 %	熱貫流率 W/m <sup>2</sup> ·K U	遮蔽係数 SC	日射熱取得率 η	
					透過率 %	反射率% OUT	反射率% IN	透過率 %	反射率% OUT	吸収率 %					
Stylishシリーズ	乳半		FL3+PVB30+FL3	6.8	62.2	4.3	4.3	59.5	4.4	36.1	0.9	5.9	0.82	0.72	
			FL4+PVB30+FL4	8.8	61.6	4.3	4.3	57.0	4.4	38.6	0.9	5.8	0.80	0.70	
	クールホワイト		FL3+PVB30+FL3	6.8	80.9	4.3	4.3	73.3	4.4	22.3	1.0	5.9	0.92	0.81	
			FL4+PVB30+FL4	8.8	80.1	4.3	4.3	70.3	4.4	25.3	0.9	5.8	0.90	0.79	
	グリーン		FL3+PVB30+FL3	6.8	73.2	6.6	6.6	69.3	6.3	24.4	1.0	5.9	0.88	0.78	
			FL4+PVB30+FL4	8.8	72.5	6.6	6.6	66.4	6.2	27.4	0.9	5.8	0.86	0.76	
	スカイブルー		FL3+PVB30+FL3	6.8	57.7	5.8	5.8	63.5	6.1	30.4	1.0	5.9	0.84	0.74	
			FL4+PVB30+FL4	8.8	56.7	5.7	5.7	58.8	5.9	35.3	0.0	5.7	0.81	0.71	
	ニューブラウン		FL3+PVB30+FL3	6.8	55.6	5.9	5.9	56.0	5.9	38.1	0.8	5.9	0.78	0.69	
			FL4+PVB30+FL4	8.8	55.0	5.9	5.9	53.6	5.8	40.6	0.7	5.8	0.77	0.67	
	ブロンズ		FL3+PVB30+FL3	6.8	29.3	4.3	4.3	38.0	4.4	57.6	0.7	5.9	0.66	0.58	
			FL4+PVB30+FL4	8.8	29.0	4.3	4.3	36.2	4.4	59.4	0.6	5.8	0.64	0.57	
	グレー		FL3+PVB30+FL3	6.8	43.7	5.0	5.0	52.3	5.4	42.3	0.8	5.9	0.76	0.67	
			FL4+PVB30+FL4	8.8	43.2	5.0	5.0	49.9	5.4	44.7	0.7	5.8	0.74	0.65	
Urbanシリーズ	クリアタイプ	シルバー系	SS8	KA4-SS8+PVB30+FL4	8.8	11.6	40.8	19.3	8.8	36.1	55.1	0.0	5.6	0.31	0.28
		ブルー系	TS20	KA4-TS20+PVB30+FL4	8.8	27.3	21.3	21.0	18.1	22.5	59.4	0.0	5.6	0.44	0.38
		ブルー系	TS40	KA4-TS40+PVB30+FL4	8.8	49.1	12.9	13.2	36.9	12.5	50.6	0.0	5.6	0.62	0.54
		グレー系	SGY32	KA4-SGY32+PVB30+FL4	8.8	37.3	17.3	14.4	30.7	15.2	54.1	0.0	5.6	0.56	0.49
		クリア系	T430	KA4-T430+PVB30+FL4	8.8	76.6	19.4	19.6	68.3	13.6	18.1	0.6	5.6	0.85	0.74
	乳半タイプ	シルバー系	SS8	KA4-SS8+PVB30+FL4	8.8	7.0	39.9	4.3	5.3	36.9	57.8	0.0	5.6	0.41	0.36
		ブルー系	TS20	KA4-TS20+PVB30+FL4	8.8	18.5	21.2	4.3	12.9	23.1	64.0	0.0	5.6	0.47	0.41
		ブルー系	TS40	KA4-TS40+PVB30+FL4	8.8	34.3	11.2	4.6	27.2	11.3	61.5	0.0	5.6	0.57	0.51
		グレー系	SGY32	KA4-SGY32+PVB30+FL4	8.8	26.0	16.6	4.2	22.4	14.9	62.7	0.0	5.6	0.54	0.48
		クリア系	T430	KA4-T430+PVB30+FL4	8.8	54.5	18.1	4.2	49.9	12.7	37.4	0.0	5.6	0.75	0.66

記号説明 FL:フロート板ガラス KA:高性能熱線反射ガラス(スカイクール) PVB:特殊中間膜 クリアタイプ:透明中間膜30ミル 乳半タイプ:乳半中間膜15ミル+透明中間膜15ミル

※光学的性能は板ガラス面の直角入射の値です。  
 ※光学的性能・熱的性能はJIS R 3106、JIS 3107により計算した値です。  
 ※これらのデータは各種板ガラスの光学的性能・熱的性能を示す一般的な値であり、各商品の性能を保障するものではありません。  
 ※高性能熱線反射ガラス(スカイクール)4ミルを使用した場合、JIS対象外品となります。

### 使用上のご注意

- Urbanシリーズの反射膜面には、一般にピンホールといわれる小さな点状の膜抜け部のある場合があります。これは製法上生じるもので、これを皆無にすることは大変困難ですので、予めご了承ください。
- Urbanシリーズは表面反射率が高いので、反射光が周辺の建物や高速道路の自動車に影響することがあります。そのため反射光について事前に検討しておく必要があります。
- 十分管理された工程で製作されておりますが、完全な平面ではありませんので、反射映像にゆがみが生じることもあります。
- ガラスの表面温度にムラができると、熱割れを起こしやすくなりますので、以下のような状況での使用は避けてください。
  - ・ガラス面に日射調整フィルムや装飾フィルム等を貼る。
  - ・ガラスの前に物を置く。
  - ・ガラス面に布団をかけたり、物を立てかける。

### 設計・施工上のご注意

- ラミレックスVに加工後の切断、孔あけは不可能ではありませんがクリーンカットが難しく強度が低下する恐れがありますので、お使いになる正確なサイズでご注文ください。
- 弊社板ガラス総合カタログ記載の「合わせガラスの標準施工法」に準じて施工してください。
- ガラスの温度が70℃を超えると、中間膜に発泡現象が生じることがあります。
- 中間膜(ポリビニールブチアール)は、有機系の溶剤に侵されるので、エッジ部にはご注意ください。
- エッジ部を露出した使い方は、絶対に避けてください。露出部分に水が浸透し、中間膜が白濁して「シミ」になったり剥離しやすくなります。
- サッシ下辺には、必ず水抜き孔(φ5mm以上)を3カ所以上設けてください。

### 標準施工法

- シーリング材は、JIS A 5758に規定される良質のシリコン系シーリング材(無酢酸タイプ)を推奨します。
- バックアップ材は、発泡ポリエチレンなどをご使用ください。
- セッティングブロックは下辺に2個使用してください。EPDM耐シリコンタイプ(EPDM-S 硬度90°)を推奨します。
- 各種クリアランス・かかりしろは、日本建築学会 建築工事標準仕様書・同解説 JASS-17(ガラス工事)の数値を参照してください。

その他、弊社板ガラス総合カタログ(商品編)に記載の「ガラスを安全にご使用いただくために」、「合わせガラスのご注意」及び「高性能熱線反射ガラスのご注意」をご参照ください。

## セントラル硝子株式会社

● 本社 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-7-1 (興和一橋ビル)

http://www.cg-glass.jp

### セントラル硝子販売株式会社

- 北海道支社 特約店営業部 TEL:011(866)4963
- 東北支社 特約店営業部 TEL:022(239)9120
- 東日本営業本部 特約店営業部 TEL:047(355)1496
- 中部支社 特約店営業部 TEL:052(431)7532

- 西日本営業本部 特約店営業部 TEL:072(224)8461
- 西日本営業本部 特約店営業部 四国営業所 TEL:0877(47)1900
- 九州支社 特約店営業部 TEL:092(626)9717

【お客様相談窓口】 0120-27-1219 受付時間: 9:00~12:00 / 13:00~17:30(土日祝休)